

数理・データサイエンス・AI 教育強化拠点コンソーシアム
四国ブロック運営会議議事次第

日 時 令和4年12月26日（月） 14：40

場 所 香川大学 OLIVE SQUARE 教職員交流ラウンジ

審議事項

1. 四国ブロック運営体制及び運営に関する申し合わせについて
2. 四国ブロックの次年度の活動計画について

報告事項

1. 各大学の県単位でのヒアリング実施状況について
2. 教員ニーズ調査の結果について

配付資料

- ・数理・データサイエンス・AI 教育強化拠点コンソーシアム四国ブロック運営
会議出席者名簿
- ・数理・データサイエンス・AI 教育強化拠点コンソーシアム組織図【資料1－1】
- ・数理・データサイエンス・AI 教育強化拠点コンソーシアム四国ブロック運営
に関する申し合わせ【資料1－2】
- ・令和5年度数理・データサイエンス・AI 教育強化拠点コンソーシアム四国ブ
ロック活動計画 【資料2】
- ・教員ニーズ調査の結果について【資料3】

数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム四国ブロック運営会議出席者名簿

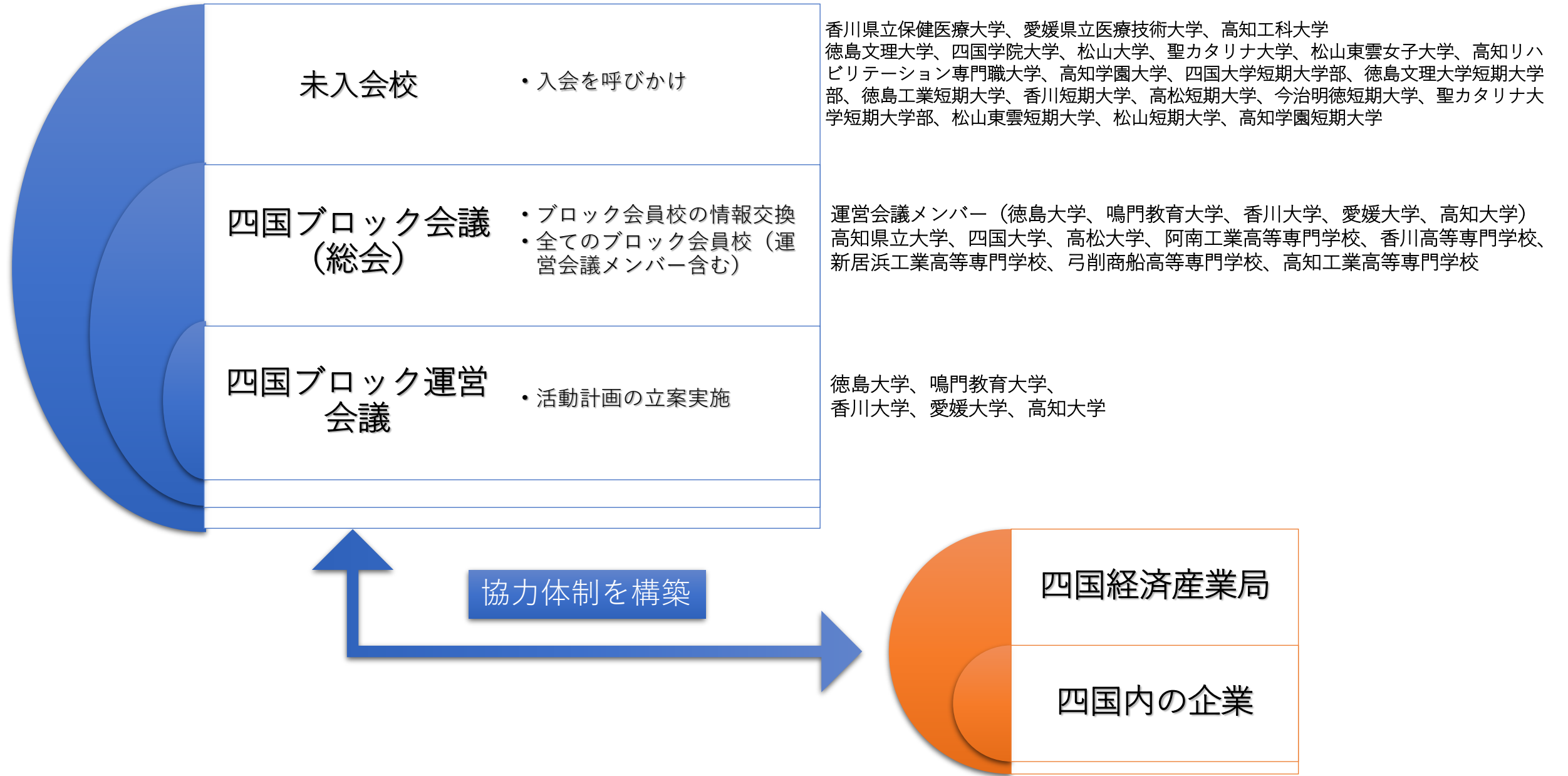
日 時 令和4年12月26日(月)

場 所 香川大学OLIVE SQUARE 教職員交流ラウンジ

機関名	所属等	職名	氏名	遠隔参加
徳島大学	理工学部	教授・副理事	寺田 賢治	遠隔参加
	教養教育院	准教授	大藪 進喜	遠隔参加
	学務部教育支援課	副課長	齋藤 京子	遠隔参加
鳴門教育大学	数学科教育コース	教授	宮口 智成	遠隔参加
	技術・工業・ 情報科教育コース	准教授	阪東 哲也	遠隔参加
	教務課	課長補佐	河野 敏文	遠隔参加
	教務課	学部教務係長	小野 恵理	遠隔参加
愛媛大学	大学院理工学研究科	教授	平野 幹	
	大学院理工学研究科	教授	尾國 新一	遠隔参加
	大学院理工学研究科	教授	松浦 真也	遠隔参加
	データサイエンス センター	教授	本田 理恵	遠隔参加
	情報システム課	課長	和氣家 孝夫	遠隔参加
高知大学	理工学部門	教授	佐々 浩司	
	理工学部門	教授	三好 康夫	遠隔参加
	学務部学務課	全学・共通教育係員	阿賀 優	遠隔参加
香川大学	大学教育基盤センター	センター長 教授	高橋 尚志	
	大学教育基盤センター	副センター長 教授	林 敏浩	
	大学教育基盤センター	数理情報・ 遠隔教育部長 教授	宮崎 英一	
	大学教育基盤センター	特命講師(数理DS)	藤澤 修平	

陪席者

香川大学	教育・学生支援部	部長	藤沢 博伸	
	教育・学生支援部 修学支援課	課長補佐	澤井 直樹	
	教育・学生支援部 修学支援課	事務補佐員	松本 梨央	
	教育・学生支援部 修学支援課	事務補佐員	萬木 理恵	



数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム四国ブロック
運営に関する申し合わせ

(目的)

- 1 「数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム四国ブロック」(以下「本ブロック」という。)は、徳島県、香川県、愛媛県、高知県(以下「四国ブロック地域」という。)の高等専門学校を含む高等教育機関が相互に連携し協力することで、学生が数理・データサイエンス・AI能力を修得できるような教育体制の構築・普及とこの分野を牽引できる国際競争力のある人材及び産官学で活躍できるトップクラスのエキスパート人材の育成を目的とする。

(事務局)

- 2 事務局は、数理・データサイエンス・AI教育強化拠点地域ブロック代表校香川大学 大学教育基盤センターに置く。

(組織)

- 3 本ブロックは、数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム(以下「コンソーシアム」という。)の会員校のうち、四国ブロック地域に本部を置く高等専門学校を含む高等教育機関をもって組織する。なお、高等専門学校については、独立行政法人国立高等専門学校機構としてコンソーシアムの会員校となっているため、各高等専門学校の代表者からの申し出により本ブロックの会員校(以下「ブロック会員校」という。)となることができる。

(会議)

- 4 本ブロックに以下の会議を置く。

(1) ブロック会議

- ①ブロック会議は、全てのブロック会員校をもって組織し、ブロック会員校の情報交換等を行うことを目的とする。
- ②ブロック会議の議長は、本ブロック代表校の代表者とする。
- ③毎年度末に総会を開催するものとする。
- ④必要があるときは、ブロック会員校以外の者をオブザーバーとして出席させることができる。

(2) 運営会議

- ①運営会議は、徳島大学、鳴門教育大学、香川大学、愛媛大学及び高知大学をもって組織し、本ブロックの活動計画を立案実施することを目的とする。
- ②運営会議の議長は、本ブロック代表校の代表者とする。
- ③運営会議は、メンバーの2分の1以上の出席をもって成立し、議決にはメンバーの3分の2以上の同意を要する。

- 5 各会議の事務局運営は、事務局が担当する。

(その他)

- 6 この申合せの改正は、運営会議において行い、ブロック会議の決議を経ることを原則とする。

附 則

この申合せは、令和4年 月 日から施行し、令和4年 月 日から適用する。

令和5年度数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム四国ブロック活動計画（案）

2022年12月26日

開催月 会議名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
運営会議			← 持ち回り →						持ち回り		持ち回り	
総会												香川大学 (固定)
ワークショップ						未定			未定			
シンポジウム						未定						未定